

令和7年4月24日（木）発行（文責：松原秀敏）

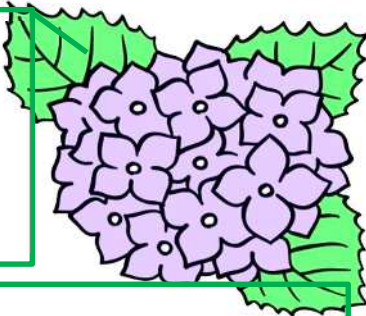
あじさいの一つ一つの花は、ほんとうはとても小さい。それが寄り集まって大きな花となる。よく見ると一つ一つの小さな花は微妙に異なる色をしている。それでいて全体としてなんともいわれぬ美しい花となっている。崇化館中学校もそんな「あじさい」の花のようであってほしい。生徒・職員一人一人が個性を発揮しながら、それでいて ⇒



第3学年 「愛（こころ）」

最高学年としてのプライドをもち、2年間で身につけたことを、自分を高めることにつなげたり、学年の仲間や後輩、地域の方に伝え、広めたりすることで表現する。

第2学年 「結 星」

- ・個性を大切にし、一人一人が星のように輝ける学年にしたい。
 - ・星を結ぶと星座になるように、学年みんなで手を取り合って協力したい。
 - ・星のように、キラキラと輝く先輩でいたい。
- 



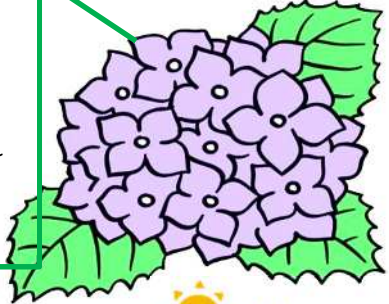
第1学年 「闘 志」


- ・どんなときでも気持ちで負けず闘志を燃やして自分自身と闘える人になってほしい。
- ・一人でなく、周りと支えあい、協力できる、闘う集団（学年）になってほしい。




特別支援学級 「挑（いどみ）」

～ できそうなことから 一歩ずつ～

- ・元気なあいさつ、場に応じた言葉遣いができる生徒
 - ・自分と仲間を大切に、思いやりのある言動がとれる生徒
 - ・素直な心を持ち、多くの人から応援される生徒
- 



目標：「主体」と「対話」で
誰一人取り残さない
『やさしい教育』
いちばんの学校になろう



合言葉：これから生まれる
『名 場 面』を
探しに行こうよ

⇒ 全体として「美しさと活力」のある学校でありたい